



# 家庭や地域内の安全を確かめよう!

問 危機管理課 (☎ 82・1304 / IP ☎ 88・9070)



東榛原まちづくり協議会訓練の様子

## 自主防災組織の活動をご存知ですか？

### 自助とは？

「自助」とは、自分自身を守るための準備や行動を意味します。非常食や水の備蓄、避難場所や避難経路の確認、応急手当の知識など、日頃から準備し、自助の意識を持ち、自分自身の安全を確保しましょう。

### 共助とは？

「共助」とは、困難な状況においてお互いに支え合い、協力することです。非常時には、一人ひとりが協力して助け合うことが求められます。近所や地域の人々との連携を図りましょう。また、地域の防災組織やボランティア活動に参加することも、共助の一環として大切です。

### 自主防災組織の役割

宇陀市内自主防災組織は地域内世帯数の約74%が加入しております。平時と災害時における自主防災組織の役割として、特に高齢者や体の不自由な人など災害時に(災害時要支援者)の把握や救助に協力できそうな人を確認し、支援体制を整えるなど様々な役割があります。

### 「自主防災組織」とは？

「自主防災組織」とは、地域の住民が協力して災害に備える組織です。宇陀市ではたくさんの方々が自主防災組織があり、日々地域の安心を守るための活動を行っています。

防災訓練などを通して、地域や隣近所との関わりを少しでも深めるため、様々な活動を行い、共助の輪を広げることや地域を自分たちで守る目的として活動しております。



## 危機管理監に聞きました

### ―市の災害対策と防災啓発―



宇陀市危機管理監 久保 茂

災害が起きた時、先頭に立ち、様々な対策をし、それらを取りまとめるのが危機管理監です。今回は市の久保危機管理監にお話を聞きました。お話を通して市の災害時の対応や防災について知っていきましょう。

あらかじめ役割りを決められた職員や危機管理課の仕事は、災害発生時に市役所内の各部署や地域の関係者と緊密に連携し情報収集を行います。現在の被害状況と将来の展望を予測することが、最初の私たちの最優先事項です。各所から集めた情報を精査し、さらに各方面へと情報を共有します。そして、現場の状況を正確に把握しながら、混乱が起きないように適切な対応策を立案、実施していくのが最も大切な役割です。災害時以外にも、近年は小中学生へ



の防災啓発活動に力を入れています。小さな頃から「自分の身は自分で守る」ことや「自助・共助」の大切さを知ることが、将来にわたって市民のためになると信じているからです。防災啓発活動は単なる情報提供だけでなくありません。災害時の被害を最小限に抑えるために必要なことなのです。地域の方々との交流や連携を通じて、地域全体の危機管理意識を高めることが災害への最大の備えとなります。

私たちの取り組みと皆さんの協力により、安心して過ごせる地域にしていきたいと考えています。未来に向けた防災への取り組みにご理解・ご協力をお願いします。

## 自主防災組織の活動

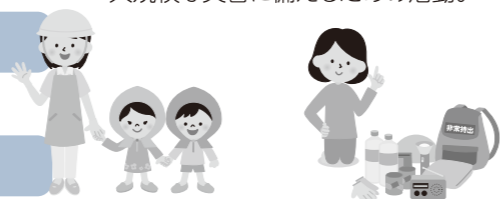
### 平時時

#### 地域内の安全点検

地域の危険性や家庭内の安全点検および各種の防災訓練を通して、日頃から大規模な災害に備えるための活動。

#### 防災知識の普及・啓発

#### 防災訓練



### 災害時

#### 初期消火

大規模な災害が発生したときに、人命を守り、災害の拡大を防ぐために必要な活動。

#### 救出・救助

#### 情報の収集・伝達

#### 避難誘導

#### 避難所の管理・運営







# ハザードマップで 自宅の危険度を事前に 確認！

ハザードマップでは、災害時の被害が大きいと想定される場所、例えば、土砂崩れが起きやすい、大雨の時には水が溜まりやすいなどといった危険な場所を見つけることができます。そういった危険な場所をあらかじめ知っておき、避難経路や避難場所などを確認し、災害が起こった時にはどのように行動すれば良いかを前もって考えておくことが大切です。



市ホームページ



自宅の場所を確認し、印をつけてみましょう。

色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどに住んでいる場合、市からの避難情報を参考にし、必要に応じて避難してください。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

はい

災害の危険があります。自宅以外の安全に避難できる場所を考えておきましょう。

はい

自分自身または一緒に避難する人は避難に時間がかかりますか？

いいえ

**警戒レベル3  
(高齢者等避難)  
が出たら避難！**

**警戒レベル4  
(避難指示)  
が出たら避難！**

# 5 段階の警戒レベルと気象情報



警戒レベルを事前に**確認！**

<h2>5 災害発生 または切迫</h2> <p>警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。 <b>警戒レベル5 緊急安全確保</b>の発令を待ってはいけません！</p> <p><b>緊急安全確保</b></p>	<h2>4 災害の おそれ高い</h2> <p>避難勧告は廃止されます。これからは、<b>警戒レベル4 避難指示</b>で危険な場所から全員避難しましょう。</p> <p><b>避難指示</b></p>	<h2>3 災害の おそれあり</h2> <p>避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、<b>警戒レベル3 高齢者等避難</b>で危険な場所から避難しましょう。</p> <p><b>高齢者等避難</b></p>	<h2>2 気象状況悪化</h2> <p>(気象庁)</p> <p>大雨・洪水・高潮警報</p>	<h2>1 今後気象状況悪化のおそれ</h2> <p>(気象庁)</p> <p>早期注意情報</p>
<p><b>警戒レベル4までに必ず避難！</b></p>			<p><b>宇陀市が発令</b></p>	
<p><b>緊急安全確保</b></p>			<p><b>気象庁が発表</b></p>	



# 避難場所を 事前に確認！

## 水平避難

- ◆市の指定する避難所への避難 (避難所はハザードマップや市ホームページに掲載) 【※宇賀志地区体育館は廃止されました】
- ◆自治会等が開設する自主避難所や安全な知人宅への避難



## 垂直避難

- ◆屋内の2階以上の安全を確保できる場所に移動
- ◆自宅内でより安全と考えられる場所にとどまる

市の指定する避難所に行くことだけが避難ではありません。難を避けるための行動を取りましょう。



# 避難時に必要なものを 事前に確認！

## リュックに入れて持ち出すもの

- 飲料水 □健康保険証等 □懐中電灯
- 保温アルミシート □メモ用紙・ペン □新聞紙
- 歯ブラシ □ウェットティッシュ □生理用品
- ラジオ □携帯電話・充電器 □ビニール袋
- 防寒具・雨具 □タオル・靴下 □応急医療品
- 携行食 (ビスケット、チョコレート) など

## 新型コロナウイルス対策として

- マスク □体温計 □アルコール消毒液 など

## 自分にしかあわないもの

- 常備薬 □コンタクトレンズ □入れ歯 など



# 情報を得る手段を事前に確認！

災害時に適切な行動を取るためには、気象情報等を把握しておき、市からの避難情報を得る必要があります。自主的な避難のために、あらかじめ自分が必要とする情報入手方法について確認しておきましょう。

## 安全・安心メール

気象警報発令や避難情報等をメールでいち早くお知らせします。

登録がまだの方はこちらから



ガラケー



PC・スマホ

## うだちゃん11

災害警戒時は緊急放送として避難情報等を放送します。

## 防災行政無線

放送内容が聞き取れない場合**災害時電話応答サービス**へ【☎ 82・8100/82・8101】

## キキクル (危険度分布) ・気象庁

### 大雨のとき今いる場所の危険が分かる！

キキクル (危険度分布) は警報が発令されたときや、強い雨が降ってきたときに、どこで土砂災害や浸水害、洪水被害の危険度が高まっているかを知ることができます。



気象庁HP キキクル

地図上に災害の危険度が色で表示され、一目で確認できます。

## 防災情報電話 (ファックス)

メールが利用できない方はこちらを登録してください。安全・安心メールで配信する内容を音声に変換し、登録された電話番号へ「電話配信」および「ファックスへの配信」により、一斉送信します。ご希望の方は  
☎ 危機管理課へ (☎ 82・3675/IP ☎ 88・9088)